Japanese

サウンドプロセッサ

Cochlear™
Nucleus® CP810 サウンドプロセッサ
クイックガイド

Hear now. And always.

Cochlear™

操作方法

空気亜鉛電池を交換する

操作方法

電池モジュールを取り外す

操作方法

サウンドプロセッサを起動/停止する

操作ボタンをロック/ロック解除する

操作方法

プログラムを変更する

音量/感度を調整する

操作方法

テレコイルへの切り替える

アクセサリ入力への/から切り替える*

* アクセサリを接続してから切り替えてください。

表示ランプについて

表示ランプ	意味
	サウンドプロセッサを起動しています。または、プログラム変更しています。 点滅の回数は、選択したプログラムの番号を表しています。ラップ3回点滅が最後、プログラムが選択されてることを表しています。
	音量または感度を変更しています。 (アドバンスオプションON)
	マイクロホンの使用から、テレコイルまたはアクセサリの使用に変更しています。
	テレコイルまたはアクセサリの使用から、マイクロホンの使用に変更しています。
	マイクロホンが音を拾っています。

サウンドプロセッサの詳細については、「CP810 サウンドプロセッサ取扱説明書」をご参照ください。

表示ランプについて

表示ランプ	意味
	サウンドプロセッサの操作ボタンをロックしました。
	サウンドプロセッサの操作ボタンをロック解除しました。
	送信コイルが外れています。または、サウンドプロセッサがエレメントフリーに設定されています。
	サウンドプロセッサの操作ボタンはロックされています。
	サウンドプロセッサは電池切れです。
	ダウンボタンを押した場合:サウンドプロセッサが停止します。 ダウンボタンを押していない場合:サウンドプロセッサに何らかの不具合がでています。

パーソナルアラームについて

アラーム音	意味
高音アラーム 1 回	音量または感度を変更しています。 (アドバンスオプションON)
短い高音アラーム 1 回	プログラムを変更しています。アラーム音の回数は、選択したプログラムの番号を表しています。たとえば、アラーム音が3回鳴ったあとは、プログラム3が選択されたことを表します。
長い高音アラーム 1 回	マイクロホンからテレコイルまたはアクセサリの使用に切り替えています。または、テレコイルまたはアクセサリの使用からマイクロホンの使用に切り替えています。
短い低音アラーム 1 回	サウンドプロセッサの操作ボタンがロックされています。
長い低音アラーム 1 回	サウンドプロセッサの電池残量がわずかです。
短い低音アラーム 2 回 連続	サウンドプロセッサが電池切れです。
長い低音アラーム 2 回 連続	サウンドプロセッサが何らかの不具合が生じています。病院の先生にご連絡ください。

MEMO

MEMO

Cochlear Ltd
Level 16 1233 Bourke Street Melbourne VIC 3000 Australia, Tel: 61 2 9426 5555, Fax: 61 2 9426 5555

Cochlear Americas
10393 East Bethany Drive, Aurora, CO 80014, USA, Tel: 1 303 790 9010, Fax: 1 303 790 9020

Cochlear AG
Fluhmattstrasse, Hinter Hemmiberg 4, CH – 4552 Derlikon, Switzerland, Tel: 41 41 255 5656, Fax: 41 41 255 5657

European Representative, Cochlear Deutschland GmbH & Co. KG
Karlstorbahnhof, Karlstorstraße 68, D-10119 Berlin, Germany, Tel: 49 (0) 30 2757 7770

Cochlear Europe Ltd
Partnership House, Regent Park, Kidderminster Road, Droitwich, Worcs. WR9 5AX, UK, Tel: 44 1905 887 500, Fax: 44 1905 887 501

Cochlear Korea Ltd
#1103-1104, 11F, Korea Economic Daily Building, 2-1 Chungjeongro 3-ga, Seodaemun-gu, Seoul, 120-708, Korea, Tel: 82 2 2191 1300, Fax: 82 2 2191 1301

Cochlear (HK) Ltd
Unit 1 & 2, 8/F, Tower 1, Lippo Centre, 89 Queensway, Hong Kong, Tel: 852 2530 7777, Fax: 852 2530 7788

Cochlear (HK) Ltd Beijing Representative Office
Unit 0108 Cyrtech Tower B, 27 Jianguo Road, Chaoyang District, Beijing 100022 P.R. China, Tel: 86 10 5909 7800, Fax: 86 10 5909 7801

Cochlear Ltd Singapore Representative Office
Unit 1 & 2, 8/F, Tower 1, Lippo Centre, 89 Queensway, Hong Kong, Tel: 852 2530 7777, Fax: 852 2530 7788

Cochlear Korea Ltd
Cyrtech Tower B, 27 Jianguo Road, Chaoyang District, Beijing 100022 P.R. China, Tel: 86 10 5909 7800, Fax: 86 10 5909 7801

Cochlear Benelux NV
Mechelsesteenweg 27, B - 2800 Mechelen, Belgium, Tel: 32 70 515 555, Fax: 32 70 515 556

Cochlear Italia SRL
Via Augusto Pecori, 32/A, 40122 Bologna, Italy, Tel: 39 051 197 88611, Fax: 39 051 197 88612

Cochlear France S.A.S.
Immeuble Le Ponant, 25 Rue Leblanc, 75015 Paris, Tel: 33 (0) 1 77 75 31 00, Fax: 33 (0) 1 77 75 31 01

Cochlear Nordic AB
Kistamalmvägen 70, SE – 163 53 Hägersten, Sweden, Tel: 46 (0) 10 - 828 34 00, Fax: 46 (0) 10 - 828 34 01

Cochlear 100a1 Chaussée de Saint Job Vinkenbroek Ltd. Sc.
Chaussée de Saint Job, 100a1 - 1180 Uccle, Belgium, Tel: 32 (0) 2 - 343 70 00, Fax: 32 (0) 2 - 343 70 01

Cochlear Canada Inc.
2500-120 Adelaide Street West, Toronto, ON M5H 3T1, Canada, Tel: 1 416 972 5282, Fax: 1 416 972 5282

www.cochlear.com

印刷:オーストラリア
2010年4月
Japanese-translation of 2010/02

Japanese

リモートアシスタント

Cochlear™
Nucleus® CR110 リモートアシスタント
クイックガイド

- 起動/停止（長押しする）
- サウンドプロセッサの状態を確認する
- ホーム画面に戻る

Hear now. And always.

Cochlear™

操作方法

リモートアシスタントの表示言語を選択する

リモートアシスタントの電源を入れると、リモートアシスタンがペア設定されていない場合、言語選択画面が表示されます。

① 左下のソフトキーを押します。

② 言語を選択後、リモートアシスタントをペア設定します。

操作方法

リモートアシスタントとサウンドプロセッサをペア設定する

① サウンドプロセッサとリモートアシスタントが起動していることを確認します。

② 送信コイルをリモートアシスタントの裏面のコイルマークの位置に置きます。

③ 右下のソフトキーを押します。

④ ペア設定の確認 が表示されます。

両側装用の場合はステップ２と３を繰り返します。

操作方法

シンプルモードまたはアドバンスモードを選択する

リモートアシスタントは、初めて起動した時点動作にシンプルモードになります。リモートアシスタントの電源投最後に使用されているときに左上のソフトキーを押すと、アドバンスモードに切り替えることができます。

アドバンスモードとシンプルモードを切り替えるには：

① リモートアシスタントの電源を切り、再度電源を入れる。

② 電池残量表示画面が表示されたら、左上のソフトキーを押してアドバンスモードを選択するか、右上のソフトキーを押してシンプルモードを選択します。

操作方法

サウンドプロセッサの状態を確認する

ホーム画面でコクレアボタンを押してサウンドプロセッサの状態を確認します。

操作方法

プログラムを選択する

使用したいプログラムに対応するソフトキーを押します。

普普騒音がある環境では、メニューの2人だ方の話を聞く際に使用します。

様々な音源から音楽を聞きたい場合には Music（ミュージック）を使用します。

大きな音普通音が継続的にある場合には Noise（ノイズ）を使用します。

日常生活における一般的な環境環境では Everyday（エブリデイ）を使用します。

操作方法

サウンドプロセッサを病院の先生が設定した状態にリセットする

① ホーム画面で左下と右下のソフトキーを同時に数秒間押し続けます。

② 左下のソフトキーを押してリセットを確定します。

操作方法

オートテレコイル®を使用する

オートテレコイルを有効にすると、電話使用時または磁気ループ内を移動中に入ると、テレコイルが自動的にオンになります。①

操作方法

オートテレコイルからテレコイルへの切り替えを

* オートテレコイル機能はあらかじめ病院の先生に設定してもらう必要があります。

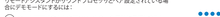
操作方法

DEMO(デモ)モードを使用する

デモモードでは、リモートアシスタントの機能を学ぶことができます。リモートアシスタントがサウンドプロセッサペア設定されている場合はデモモードにするには：

① ホーム画面で右上と左下のソフトキーを同時に長押しすると、デモモード画面が表示されます。

② 両側装用時のアドバンスモードを選択するには、左下のソフトキーを押します。一側装用時のシンプルモードを選択するには、右下のソフトキーを押します。



デモモードを終了するには、リモートアシスタントの電源を切り、再度起動します。

表示ランプについて

表示ランプ	意味
	サウンドプロセッサがリモートアシスタントの操作可能範囲内にあり、相互に通信しています。
	サウンドプロセッサがリモートアシスタントと通信していません。（操作可能範囲内にないか、ペア設定されていないなど）。
	リモートアシスタントを充電しています。
	オレンジ色に点滅している時は以下の可能性があります。 • 警告画面に何らかの不具合が表示されています。 • リモートアシスタントの電池残量が少ない、または電池切れです。 • リモートアシスタントのファームウェアの更新が必要な可能性があります。病院の先生にご連絡ください。 リモートアシスタントがペア完了されました。

追加機能にアクセスする(アドバンスモードのみ)

ホーム画面でコクレアボタンを押して状態確認画面を表示します。

リモートアシスタントの詳細については、「CR110リモートアシスタント取扱説明書」をご参照ください。

サウンドプロセッサの設定を変更する(アドバンスモードのみ)

アイコン	意味
	テレコイルとマイクロホンのミキシング比を変更します。
	アクセサリとマイクロホンのミキシング比を変更します。
	サウンドプロセッサの「音声正常」の表示ランプをオンオフに設定します。
	サウンドプロセッサの「警告ミキ一操作」の表示ランプをオンオフに設定します。
	パーソナルプログラムをオンオフに設定します。